

令和5年度地方創生対策特別委員会県外視察の概要

1 参加委員

原 徹臣（委員長）、梶原 一哉（副委員長）、木下 賢功、近藤 諭、岡田 晋

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月17日（木）	福岡県庁（福岡県福岡市）
	アクロス福岡 匠ギャラリー（福岡県福岡市）
8月18日（金）	ネクスト・モビリティ株式会社（福岡県宗像市）
	飯塚市役所（福岡県飯塚市）

3 調査目的及び視察概要

（1）福岡県庁

（調査目的）

福岡県は、全国でもインバウンド需要が上位であり、アジアからのアクセスのいい立地から、韓国や中国などからの観光客が特に多い。さらに、東南アジアや欧米などをターゲットに戦略的な誘客を行い、インバウンド需要の拡大を目指している。

これらを踏まえ、福岡県の観光振興におけるインバウンド誘致の取組について調査を行う。

（視察概要）

福岡県が実施する観光振興施策におけるインバウンド誘致の課題とその取組内容についての説明を受けました。



(2) アクロス福岡 匠ギャラリー

(調査目的)

アクロス福岡 匠ギャラリーは、「福岡の良いものと暮らしを未来へつなぐ」というコンセプトのもと、カフェやショップ、企画展などを通じて伝統工芸品の振興および次世代への継承を目的に運営されている。

これらを踏まえ、伝統工芸の魅力発信の取組について調査を行う。

(視察概要)

当該施設の設立意図や展示されている伝統工芸などについての説明を受けながら施設を見学しました。



(3) ネクスト・モビリティ株式会社

(調査目的)

オンデマンドバス「のるーと」は、従来のバスのように時刻表や決まった運行ルートがなく、AIを活用し、予約状況に応じて運行ルートを決定しながら運行する乗合バスである。

利用者の減少や運転手の不足などにより、減便や廃止される路線バスの代替交通手段として導入されている。

これらを踏まえ、オンデマンドバス「のるーと」について調査を行う。

(視察概要)

オンデマンドバス「のるーと」について説明を受け、実際に試乗しました。



(4) 飯塚市役所

(調査目的)

飯塚市では、国におけるデジタル化の推進や福岡における国際金融機能誘致等の動きを好機と捉え、飯塚市の産学官が結集し、相互に連携を図りブロックチェーン技術の振興による新産業の創出及び新産業創出の土壌となる産学官のネットワーク強化に取り組んでいる。

これらを踏まえ、飯塚市のブロックチェーン推進宣言について調査を行う。

(視察概要)

飯塚市が行うブロックチェーン技術の振興による新産業の創出及び新産業創出の土壌となる産学官のネットワーク強化の取組について説明を受けました。

